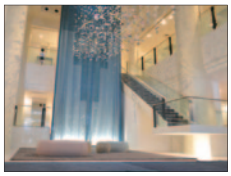
MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

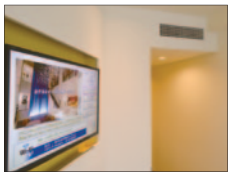
家庭から宇宙まで、エコチェンジ。 eco Changes

ビル用マルチエアコン
寒冷地向け ズバ暖マルチR2 ご採用事例

寒冷地の冷暖同時ニーズは ズバ暖マルチR2で決まり!

寒冷地　ホテル





ホテルレオパレス札幌 様 (北海道札幌市)

ホテルレオパレス札幌様は札幌市の中心地に位置しており、毎日たくさんの観光客が宿泊に訪れています。
2018年6月に本館をリニューアルし、北海道の四季を表した4種のカラースキームを全館に配置し、宿泊されるお客様のシーンやスタイルに合わせた札幌での滞在をお楽しみいただけるようになっております。
今回の入替えに関しては、お客様のニーズに合わせて部屋ごとに「冷房」「暖房」の切替が出来ることと、電気代、メンテナンスを考慮するとガス式と比べて電気式の方がメリットが多い事が決め手となり、三菱電機のズバ暖マルチR2をご採用いただきました。

ご採用機種	●室外ユニット：ズバ暖マルチR2 ●室内ユニット(客室)：天井埋込形<低騒音タイプ>、天井埋込形

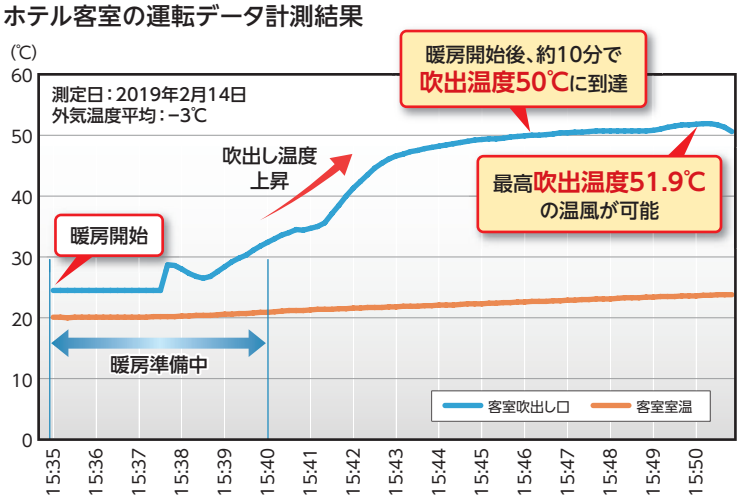
ご採用の決め手

1 冬は外気温が低くなるので、暖房能力を強化したい。
2 宿泊者のご要望から、冷房と暖房を自由に使いたい。
3 メンテナンス費用を考えると電気式にしたい。

▶▶▶ ズバ暖マルチR2 なら**実現可能**

決め手1 高暖房能力で低外気でもあったか暖房

ホテル客室の運転データ計測結果



●計測日:2019年2月14日　●計測箇所:ホテルレオパレス札幌
●対象機器　室外:ズバ暖マルチR2　室内:天井埋込形<低騒音タイプ>(PEFY-P22MLG4)

決め手2 冷房と暖房を部屋ごとに設定をすることが可能

ズバ暖マルチR2なら、
低外気でも暖房も冷房もしっかり吹出し※2

※1. 今回の計測結果の場合
※2. 冷暖同時運転時の運転可能外気温度範囲は-6～15.5℃(湿球温度)です。
但し、運転可能な外気温度範囲から外れた場合でも運転継続が可能な場合があります。
また能力が低下する場合があります。

ビル用マルチエアコン 寒冷地向け ズバ暖マルチR2 ご採用事例

決め手3 ガス式に比べて電気式は省メンテナンス

ガス式空調機は電気式に比べ、空調機内部の部品の交換周期が短く、**こまめなメンテナンスが必要。**
ホテルではメンテナンス費用の増加に加え、**メンテナンス中は客室を使用できないため、稼働率に影響も。**

■メンテナンス周期

ガス式（GHP）

部品名	保全周期
エンジン本体	10,000時間
スタータモータ	30,000時間
点火プラグ	10,000時間
オイルフィルタ	10,000時間
エンジンオイル	10,000時間
冷却水ポンプ	30,000時間

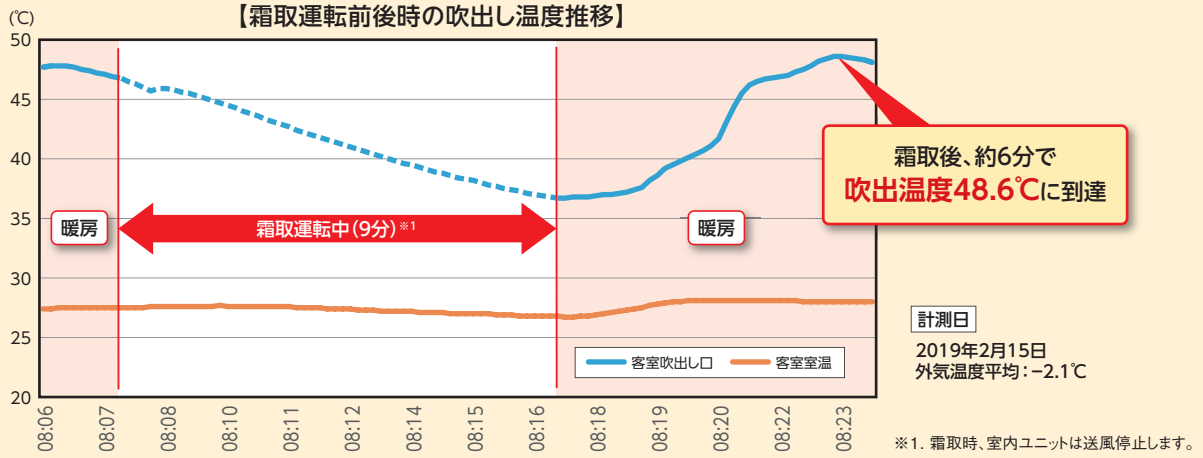
電気式（EHP）

部品名	保全周期
圧縮機	20,000時間
電子膨張弁	20,000時間
電磁弁 ・ 四方弁	20,000時間

※GHPエンジン部分は10,000時間のものが多く、EHPの冷媒系統比較すると半分の時間で保全が必要になっています。
※上記は日冷工発行のメンテナンスに関する資料より抜粋しています。
※製品の運転時間は10時間/日、2,500時間/年と仮定しています。

霜取運転後の立ち上がりも早く快適性をキープ

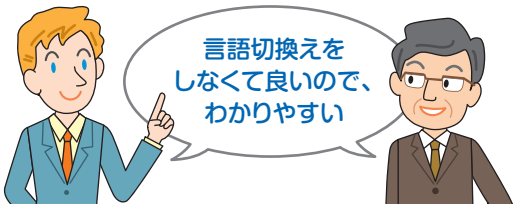
ズバ暖マルチR2なら標準機種に比べ、**霜取運転後の立ち上がりも早いため**快適性をキープします。



※1. 霜取時、室内ユニットは送風停止します。

ここにもこだわり 日本語と英語を併記したリモコンで訪日外国人にも対応

リモコンは表示画面もボタンも日本語と英語を併記することで、
言語切換えをすることなく、日本人でも外国人でも操作が可能。



ホテル向けリモコン
手元リモコン（PAR-38MA）
+MAスマートリモコン用
カバー（PAC-MA3BLN）

お客様の声

ホテルレオパレス札幌
支配人 **細川 智之** 様

今回、本館をリニューアル、新館を新設するにあたり、空調機更新の検討を行っておりました。
北海道は暖房のイメージが強いですが、中間期に宿泊されるお客様は「冷房」を使う事も多く、そのようなお客様のニーズにお応えできる製品を探していたところ三菱電機の業界唯一※暖房能力を強化した機種で冷房・暖房を部屋ごとに切替が出来る「ズバ暖マルチR2」をご提案いただき、採用しました。

当初はガス式も考えてはおりましたが、メンテナンス性を考えて電気式にしました。導入後はお客様より快適のお声もたくさんいただいており、各部屋のリモコンも日英併記対応となっているので海外のお客様が宿泊されても安心できます。
今後は、ガス式よりもメリットのあるメンテナンス性を活かして長期間継続して使えることを期待しております。

※2019年3月現在

三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

7438351〈IP〉
この印刷物は、2019年4月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。
2019年4月作成